

新潟大学附属新潟中学校 入試対策講座

令和6年度入試実績
外部受験合格者
(外部受験合格者54名中)

24名

2024年度は
4/7日より
開講!

仲間と共に
教え合う・競い合う

附属中模試にて
算数での類似問題が
出題された!

外部受験合格率高い!



令和7年度入試(令和6年度小6生が受験)より新大附属新潟中の募集定員が**120名から105名に削減**されます。十分な対策を講じるために早めのスタートが大事です!

附属中入試対策講座の日程

期	新潟校	青山校	内容	期	新潟校	青山校	内容
4月度	4月 7日(日)		ガイダンス	8月度	8月25日(日)		授業⑨
	4月14日(日)		授業①		9月 1日(日)		第2回 附属中模試
	4月21日(日)		授業②		9月 8日(日)		授業⑩
5月度	4月28日(日)		附属中模試練習会 無料	9月度	9月15日(日)		授業⑪
	5月12日(日)		授業③		9月29日(日)		授業⑫
	5月26日(日)		授業④	10月度	10月 6日(日)		授業⑬
6月度	6月 2日(日)		第1回 附属中模試		10月27日(日)		授業⑭
	6月 9日(日)		授業⑤	11月 3日(日)		授業⑮	
	6月16日(日)		授業⑥	11月度	11月10日(日)		第3回 附属中模試
6月30日(日)		附属中過去入試問題実戦演習 無料	11月17日(日)			授業⑯	
7月度	7月 7日(日)		授業⑦	12月度	11月24日(日)		授業⑰
	7月14日(日)		授業⑧		12月 1日(日)		授業⑱
					12月 8日(日)		大々勉強会 無料

附属中入試対策講座の詳細

※費用は全て税込価格で表記しています。



授業時間 新潟校 9:00~12:20 青山校 10:00~13:20

場 所 能開センター新潟校・能開センター青山校

受講費用(税込)
 ■ 能開センター・個別指導Axis通常授業受講の方: **6,600円/月**
 ■ 附属中対策講座のみ(単独)受講の方: **9,900円/月+2,750円/月**(施設等教育関連諸費)
 ※単独受講の方は入会金(22,000円)が必要です。※附属中模試の費用は別途必要です。

模試費用(税込)
 ■ 附属中模試(国語・算数・総合)
 …通常授業・対策講座を受講の方: **4,400円/回** 模試のみ受験の方: **4,950円/回**
 ■ 中学受験実力判定模試(国語・算数)
 …通常授業・対策講座を受講の方: **3,300円/回**
 ※時間などは別途ご案内致します。※附属中入試対策講座を申し込みの方はどちらも必須受験です。

テキスト費(税込)
 ■ アインストーン(国語・算数) **1,815円×2科目** ※価格は変動する可能性があります。
 ■ できる順グラフ問題 公立中高一貫校対策(朝日学生新聞社) **1,650円**

お申込み方法 申込書をご提出ください。

その他
 ● 会員生は附属中模試のみの受験も可能です。一般の方は、6月のみ受験が可能です。
 ● 附属中入試対策講座で使用する教材は校舎で保管させていただく場合がございます。
 ● 附属中入試対策講座を受講中は受講校舎の自習室が利用可能です。

能開センター新潟校

〒950-0088 新潟市中央区万代3-4-31
TEL.025-245-3328

受付時間

[火~金] 14:30~21:00
[土・日] 9:00~20:00



能開センター青山校

〒950-2003 新潟市西区東青山1-5-6
TEL.025-201-5011

受付時間

[火~金] 14:30~21:00
[土・日] 10:00~19:00

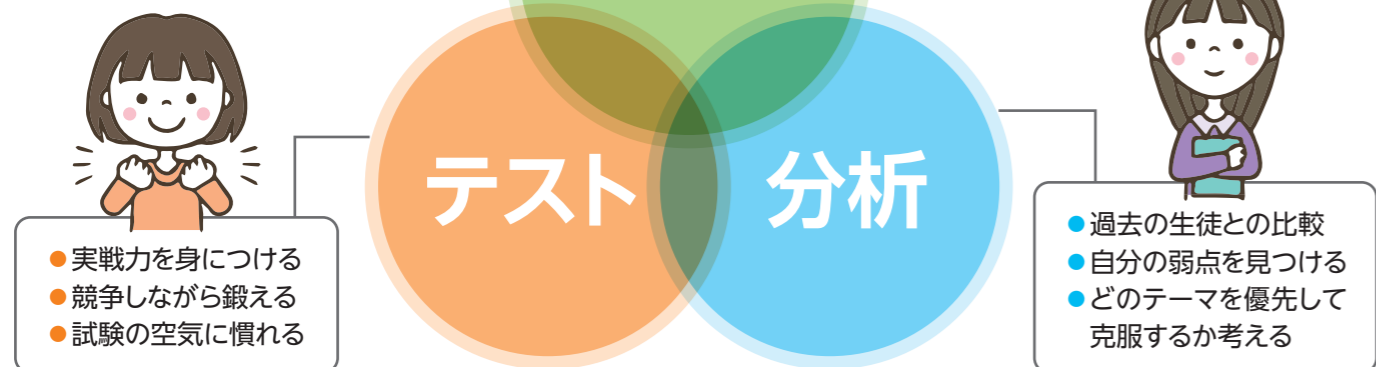


講座概要

この講座は附属新潟中学校の入試を突破するために必要な実戦演習に特化した講座です。附属新潟中学校の受験科目は「国語」「算数」「総合」「面接」です。各科目の試験内容を豊富なデータより予想し、実戦力をアップさせます。受験のために「記述力」と「論述力」をアップできるように一人ひとりに適切な指導・演習・サポートを提供します。

講座のねらい

宿題は「毎週回収」し「添削指導」も行います。



『解答力』と『分析力』を身につけ、『実戦力』で合格する!

前期
4月～7月

「演習」+「解法指導」
解答作成の基本

後期
8月～12月

「模試」の反復
説明力と記述力で
得点力アップ

各科目のポイント

国語 読解力に加え、とにかく「書く」ことを要求されます。「書く」事に慣れ、「論理力(論理的に考え、読み、書き、伝える力)」も鍛えます。

算数 魔方陣を埋めたり規則性を書き足したりする「作業力」「試行力」を鍛え、書き出す中でヒントを見つける「見通し力」を身に付けます。

総合 設定された条件に対する自分の考えを論述できるように練習が必要です。世の中で起こっている社会問題(SDGsなど)をどのように解決に導くかを積極的に扱います。

面接 自分の中の倫理感や長所・短所をしっかりと把握し伝えることが大切です。ディスカッション・スピーチ・個人練習など「伝える力」を伸ばします。



新潟大学教育学部附属新潟中模試

近年の過去問題を参考に、能開センター独自に作成した「国語」「算数」「総合」の3科目の模擬試験です。過去データを参照し判定も出ます。

第1回 6/2(日) 第2回 9/1(日) 第3回 11/10(日)

会場・時間 HPやご案内でお知らせします。

2023年度講座 受講生の声



総合がたいへん

附属中対策の授業では、夏休み前に附属中入試に出題される問題の練習やその類題を解きました。国語は苦手な論説文や説明文を復習しよう。算数は図形や場合の数、規則性や集合などをもう一度解いてみよう自分なりに工夫しました。一番苦労したのは総合です。何となくしか知らなかった「食品ロス」や「マイクロプラスチック」や「少子高齢化」など、いろいろな社会問題について先生から説明されたり、問いかけられたり、みんなで意見を言い合うことで少しずつ理解を深めることができました。また、くり返し入試問題を解くことで総合や国語の記述力がついてきていることが実感できました。



自習室が第二の居場所になりました。

能開センターに通っていて良かったと思うことは、自習室があったことです。集中できる環境で、緊張感をもって勉強できたからです。また、時間に区切りをつけて勉強するようにもなりました。さらに添削ボックスがあることもよかったです。国語の記述問題では、自分ではどこで間違えたのか分からないところを、採点してアドバイスをもらうことができました。能開センターでは先生方のおかげで多くのことを学ぶことができました。だからこそ、本番は自分を信じて試験にのぞむことができたと考えています。本当にありがとうございました。

2024年度入試 受験生のアンケートより

国語

- 記述問題が例年より少なかったが、それでも5問あり、最後の記述も問題は七十字以上、八十字以内と字数が多かった。
- 前年の入試問題にとっても似ている問題だったので、過去の問題を何度も書き直しをしていて良かった。

算数

- 能開センターの盆特訓で解いた問題に似た図形の問題や、附属中模試によく似ている問題が出題されていたので緊張せず問題を解くことができた。
- 問題が少なく配点が高そうだったので、簡単な計算もなるべく落ち着いて解くように心がけた。

総合

- 伝統的工芸品の生産額や訪日外国人旅行者数・訪日外国人が訪日前に期待したこと、実際にしたことなどの資料から、ワークシートを記入する問題が出題された。
- あなたの解決策と考えを書きなさいという問題が出題されたが、附属中対策や特訓で練習した通りに問題を解くことができた。

面接

- 志望理由を約45秒で答えるようにいわれた。おだやかな感じで質問された。
- 机の上にある紙を60秒で読み(学校の学級内でのトラブル)、その内容についていろいろ質問された。